

令和2年度あいち男女共同参画財団事業報告

＜県民意識の変革＞

注目を集めるイベントや各種講座の開催により、固定的な男女の役割分担意識の変革などを進め、男女共同参画に関する認識の深化、定着を図った。

1 男女共同参画に関する理解促進

あいち国際女性映画祭

世界で活躍する女性監督の映画の上映やトークイベント等の関連事業を通して、男女共同参画意識の啓発を図るとともに、映像制作に関わる女性の社会進出の支援を行った。

また、メイン会場であるウィルあいちに加え、引き続きサテライト会場（ミッドランドスクエア シネマ）での上映を実施した。

【新型コロナウイルス感染症対策のため、入場者を会場定員の50%以内に設定して実施】

- ・期 間 令和2年9月3日（木）～9月6日（日） 4日間
- ・会 場 ウィルあいち、ミッドランドスクエア シネマ
- ・内 容

招待作品

海外作品：韓国、中国、香港、台湾等のアジアを始めとした世界各国・地域の女性監督による、日本初公開を含む11作品を上映

国内作品：話題作を含む6作品を上映

フィルム・コンペティション

実写部門

応募総数124作品、ノミネート8作品上映（グランプリ1作品、観客賞1作品）

アニメーション部門

応募総数13作品、ノミネート4作品上映（グランプリ1作品、観客賞1作品）

国際交流企画

杉原千畝生誕120年、命のビザ発給80年という節目の年に、人道的な外交官として名高い氏を描いた映画の上映と、専門家を迎え、研究者から見た氏の功績についての考察を伺うシンポジウムを開催

愛知県立大学多文化共生研究所との共同企画

下半身不随の男性と、住み込み家政婦として彼を介護するフィリピン女性を描いた映画の上映と、外国人支援活動をしているゲストを迎え、「多文化共生社会」について考えるトークイベントを開催

イベント

監督等のトークイベント（6回のうち1回はオンライン登壇）、情報ライブラリー映画祭関連展示

ポスター・パンフレット表紙デザイン募集

応募総数120作品、最優秀賞1作品

- ・ゲスト 映画監督、出演俳優等
来場 17人 (全員国内)、オンライン・ビデオメッセージ5人 (海外2人、国内3人)
- ・参加者 5,772人
映画 1,996人
(内訳: ウィルあいち1,834人、ミッドランドスクエア シネマ162人)
その他イベント 3,776人

2 男女共同参画に関する啓発

(1) 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決や新たな活動へのチャレンジ、多様な働き方を可能にする環境づくり等、男女共同参画の促進に向けた講座を開催した。

【新型コロナウイルス感染症対策のため、入場者を会場定員の50%以内に設定して実施】

○前期

- ・テーマセミナー①
「人生100年時代 老後の生き方」
令和2年7月4日(土)開催 全2回 参加者34人
- ・テーマセミナー②
「仕事と人生を気持ちよく生きるために」
令和2年8月8日(土)開催 全2回 参加者40人
- ・様々な困難を抱える人々への理解促進セミナー①
「もしかして、HSP(ひといちばい敏感な人)?」
令和2年7月25日(土)開催 参加者23人

○後期

- ・テーマセミナー③
「今日からはじめるセルフケア～ヨガの動きと共に～」
令和3年1月30日(土)開催 参加者15人
- ・テーマセミナー④
「今こそ、腸活で免疫力アップ!」
令和3年2月20日(土)開催 参加者17人
- ・様々な困難を抱える人々への理解促進セミナー②
「コロナウイルス危機との闘いの前線にいる女性たち」
令和3年2月4日(木)開催 参加者12人
【新型コロナウイルス感染症対策のため、講師はオンライン登壇にて実施】
- ・公開講座①
「今、話題のアンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)～知る・気づく・対処する～」
令和3年3月5日(金)開催 参加者40人
あいち女性連携フォーラムとの協働により実施
【新型コロナウイルス感染症対策のため、講師はオンライン登壇にて実施】

・テーマセミナー⑤

「大作曲家を取り巻く女性たち～チェロ演奏を聴きながら学びましょう～」

令和3年3月13日（土）開催 参加者18人

(2) ワーク・ライフ・バランス推進事業

女性の社会参画を促進するため、健康で働き続けられるよう心身の調和を保つことをサポートし、男性の育児参加を促進するための教室を開催した。

ア 働く女性のための3R教室

週4教室 参加者328人（1期～10期）

【新型コロナウイルス感染症対策のため、4月1日から6月3日まで休止】

イ パパと遊ぼう「子育てスキンシップ教室」

週3教室 参加者476人（1期～10期）

【新型コロナウイルス感染症対策のため、4月1日から6月3日まで休止】

(3) 男女共同参画広報誌の発行

主催セミナー等の参加者を効果的に募集するため、男女共同参画広報誌「ウィルプラス」に事業の案内・報告や男女共同参画に関する動き・情報などを掲載し、広報活動を行った。

ア 発行回数 2回（No.97 8月発行、No.98 3月発行）

イ 発行部数 各7,000部

ウ 規格 A4判 8ページ

エ 特集テーマ No.97 「あいち国際女性映画祭2020」

No.98 「コロナウイルス危機との闘いの前線にいる女性たち」

<社会参画と交流の促進>

女性が抱える諸問題の解決に向けた支援を行うとともに、社会のあらゆる分野への女性の参画を促進するため、人材育成や課題の解決に役立つネットワークづくりを進め、交流の輪を広げた。

1 心身の健康づくり

ワーク・ライフ・バランス推進事業

心と体の健康づくり及びリフレッシュのための機会を提供した。

・女性のためのウェルエイジング教室

週4教室 参加者525人（1期～10期）

【新型コロナウイルス感染症対策のため、4月1日から6月3日まで休止】

2 交流と協働の推進

イベントや講座の共催などを通して、市町村や女性団体等関係機関の連携を強化することにより、事業効果を上げるとともに、団体間の交流を促進した。

(1) サテライトセミナー

遠隔地等でウィルあいちまで来ることが難しい地域に出向き、地元の市町村等と共催でセミナーを開催することにより、県内全域における男女共同参画の実現に向けた啓発を行った。

- ・実施回数 8回（知多市、蟹江町、長久手市、蒲郡市、安城市、稲沢市、一宮市、岩倉市）
【瀬戸市、半田市、新城市、弥富市、武豊町、豊明市、扶桑町については、新型コロナウイルス感染症対策のため中止】
- ・参加者数 297人

(2) 協働推進事業

女性団体、NPO、市町村、企業、大学等とのネットワークを構築し、各種連携事業を実施することにより、女性の活躍に向けた機運の醸成を図った。

ア ウィルあいちフェスタ

開催日 令和2年12月12日（土）

参加団体 22団体

イベント内容 講座・講習会：6、発表会：4、その他：12

参加者 523人

イ からふる女性応援士隊による個別起業相談会

【新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を1日8名から4名に変更して実施】

開催日 令和2年6月6日（土）始め3日間開催 相談者8人

ウ ウィルあいち交流ネットへの支援

- ・情報交換会を毎月開催
- ・ウィルあいち交流ネット通信の編集協力 4回
- ・ウィルあいち交流ネットセミナー
「ルポ虐待 コロナ禍の中で考える児童虐待」
令和3年2月21日（日）開催 参加者 52人

エ その他の協働事業

- ・女性創業者向け個別相談会
共催者 愛知県信用保証協会
令和2年11月7日（土）、15日（土）開催 参加者 7人
- ・日本女性会議2020あいち刈谷
共催者 日本女性会議2020あいち刈谷実行委員会、刈谷市
令和2年11月13日（金）・14日（土）・15日（日）開催 参加者 2,301人

3 社会参画の促進

(1) 男女共同参画人材育成事業

ア 男女共同参画人材育成セミナー

政策や方針決定の場への女性登用の積極的推進、とりわけ県内各市町村において登用できる女性人材を計画的かつ継続的に育成することを目的として、市町村から推薦を受けた者を対象としたセミナーを実施した。

- ・実施回数 令和2年6月6日（土）始め7日間

【第1回（令和2年5月22日（金））は新型コロナウイルス感染症対策のため中止】

- ・主な内容 愛知県の男女共同参画行政、政策・方針決定過程への女性の参画、地域福祉、防災、コミュニケーション、消費者市民社会、男女共同参画統計データの活用、地域活動、女性科学者の活躍と性差の科学 ほか
- ・参加者 24人

イ フォローアップセミナー

地域実践活動グループの自主的で地域に根ざした活動の一層の推進を図るため、これまでの人材育成セミナー修了生を対象にセミナーを開催した。

- ・「コロナ禍と男女共同参画～新型コロナウイルスが女性に与えた影響とは～」

令和3年3月17日（水）開催 参加者13人

【新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン方式で実施】

(2) 女性の再チャレンジ支援事業

女性のための起業相談

子育て等で仕事を中断した女性の社会参画を支援するため、起業に関する相談を行った。

令和2年5月20日（水）始め10日間開催 相談者31人

(3) 女性の活躍促進事業（実行委員会事業）

女性の就労の定着や活躍の場の拡大促進に向け、愛知県及び愛知県経営者協会とともに実行委員会を組織し、各種事業を実施した。

ア 働く女性のキャリアアップ・交流事業

管理職として将来活躍する人材を育成するための「女性管理職養成セミナー」や、女性管理職の交流事業を開催した。

- ・女性管理職養成セミナー（4コース・各コース4日間）

【新型コロナウイルス感染症対策のため、WEB会議ツールZoomを活用したオンライン方式で実施。1日コース名古屋会場・岡崎会場を1日Aコース・Bコースに変更】

半日・Aコース 参加者27人

半日・Bコース 参加者30人

1日・Aコース 参加者22人

1日・Bコース 参加者9人

- ・女性管理職異業種交流事業

【新型コロナウイルス感染症対策のため、WEB会議ツールZoomを活用したオンライン方式で実施】

令和2年10月23日（金） 参加者27人

イ 男性管理職向けワークショップ

男性管理職を対象に、女性の活躍に向けた意識改革や、女性も男性も働きやすい環境づくりを目的とするワークショップを名古屋、岡崎を会場に6回開催した。

- ・「ダイバーシティ推進時代の管理職とは」

名古屋会場 参加者5人

- ・「面談スキル～部下が心を開くコミュニケーション～」
名古屋会場 参加者 9 人
- ・「部下とのコミュニケーション～性別・世代等の違いによる効果的な伝え方のコツ～」
名古屋会場 参加者 17 人
- ・「これからのチームビルディング～ダイバーシティと職場風土～」
名古屋会場 参加者 10 人
- ・「大切な社員を失わない！～介護と育児に職場はどう向き合うか～」
岡崎会場 参加者 6 人
- ・「相手を伸ばす、やる気にさせる指導法～解決志向を用いたアプローチ～」
岡崎会場 参加者 7 人

＜情報の蓄積と発信＞

男女共同参画社会実現のために、必要かつ適切な情報の収集・調査を行い、効果的な情報提供を図った。

1 情報の収集・提供（指定管理事業）

(1) 情報ライブラリーの運営

男女共同参画社会の実現や、女性に関わる様々な問題への対応のため、資料の収集と提供を行うとともに、情報発信のための事業を実施した。

【新型コロナウイルス感染症対策のため、4月1日から5月15日まで臨時休業】

ア 図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの収集と提供

男女共同参画社会の実現に役立つ図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの資料を収集し、閲覧、貸出し及びレファレンスを行った。

・蔵書数

図書 51, 357冊（うち行政資料 7, 641冊）、視聴覚資料 1, 243点

・図書貸出数 28, 803冊（対前年同月比 89.2%）

・視聴覚資料貸出数 1, 846点（対前年同月比 60.9%）

・レファレンス件数 2, 142件（対前年同月比 60.3%）

イ 情報発信のための事業

男女共同参画に関わる課題解決に向けて役立つ情報の発信や、情報ライブラリーの利用促進を図る企画事業を行った。

また、女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との協働による事業を実施することにより、情報発信力を高めるとともに、連携を強化した。

(ア) 情報ライブラリーフェスタ 2回

国の「男女共同参画週間」及び愛知県の「男女共同参画月間」にちなんで、情報ライブラリーで作成したパネルや関連図書等を展示した。

- ・「どれだけ増えてる？育（イク）メン・介護（ケア）メン」

6月16日（火）～ 7月19日（日）

- ・「コロナが変えた・コロナで変える 仕事（ワーク）・生活（ライフ）・健康（ヘルス）とジェンダー意識」

10月 1日（木）～11月 1日（日）

(イ) テーマ展示の実施 6回

時宜を得たテーマを設定し、図書等を展示した。

- ・「#MeTooのあと、おもうこといろいろ。それも女だから当たり前、ですか？」

5月20日（水）～ 7月25日（土）

- ・「めざせ、リケジョ！～科学を味方に生きてみる～」

6月 2日（火）～ 8月 4日（火）

- ・「非正規労働で生き抜く」

8月 5日（水）～10月11日（日）

- ・「オレたちの住処、もっと心地よく。」10月13日（火）～12月5日（土）

- ・「あなたの旅の終わりを整えよう。～終活・相続・墓・モノとココロ～」

12月 8日（火）～ 1月26日（火）

- ・「男も女も必見！更年期を乗り越える」 2月 3日（水）～ 3月31日（水）

(ウ) 「DV」及び「人権」のパネル展の実施 2回

「女性に対する暴力をなくす運動」及び「人権週間」にちなんで、パネルと関連図書を展示した。

- ・「知ってほしい DVのこと」 11月4日（水）～11月29日（日）

- ・「みんなで考えよう！性的マイノリティと人権」

12月1日（火）～12月24日（木）

(エ) 「今週の参画トピックスコーナー」の設置 49回

国内外の男女共同参画に関する最新情報等をポスターにして、情報ライブラリーやエレベータ等に掲示した。

(オ) 団体等との協働事業「団体活動PRパネル展」の実施 6回

男女共同参画に関わる活動を行う団体に、自らの活動・研究の成果や課題をPRするパネル展を行う場を提供し、情報交換や交流の促進を図った。

- ・「世界自閉症啓発デー」あいち発達障害者支援センター

4月 1日（水）～ 4月 9日（木）

- ・「「成年後見」って聞いたことありますか？」（公社）家庭問題情報センター名古屋ファミリー相談室成年後見部

7月28日（火）～ 8月 9日（日）

- ・「こんにちはあいちマザーズハローワークです」あいちマザーズハローワーク

8月13日（木）～ 8月27日（木）

- ・「面会交流って、なあに？」（公社）家庭問題情報センター名古屋ファミリー相談室面会交流部

9月10日（木）～ 9月24日（木）

- ・「あいち女性面白マップ2020」ウィル21フォーラム

2月 4日（木）～ 2月18日（木）

- ・「東日本大震災から愛知に避難して早や10年、避難者は今！」愛知県被災者支援センター

2月25日（木）～ 3月11日（木）

(カ) セミナー、情報誌「ウィルプラス」等に関連する展示 12回

ウィルあいち内で実施される講座やイベントに合わせて、関連する資料の展示や資料リストを配布し、講座受講と情報活用による学習効果の向上を図った。

(キ) テーマ別資料リスト 35種、新着資料案内「あらかると」 6回作成・配布

(ク) 男女共同参画啓発パネルの貸出

県や市町村のイベント等に、情報ライブラリーが作成した啓発パネルの貸出を行い、啓発活動を支援した。

岡崎市始め65件（啓発パネル延べ78組）

(ケ) ライブラリーコンシェルジュ（総合案内） 6回 51人

情報ライブラリーの利用の仕方や情報の探し方について館内利用者を対象に案内した。

(コ) 県内大学等の学外授業の受入、オンライン講義で動画配信

金城学院大学始め延べ5大学等

(カ) 指定管理者コングレ・愛知グループ自主事業

①情報ライブラリー利用ポイントカード

図書等の貸出冊数に応じてポイントを付与し、特典グッズと交換できるサービスで利用促進を図った。一般利用者向け「ポイントカード」のほか、対象を中学生までとする「こどもポイントカード」を配布した。

②「女性の活躍支援コーナー」の設置 4回

女性活躍に関わる課題をテーマに設定し、その解決に役立つ情報を男女共同参画の視点で収集・提供する。

・「困っていませんか？ひとり親家庭の支援あります」

4月14日（火）～ 7月22日（水）

・「不安やつらい気持ちを抱えたあなたへ」7月26日（日）～10月11日（日）

・「あなたは、悪くない。～あなたのこころとからだを守ろう～」

10月13日（火）～ 1月23日（土）

・「仕事と治療を両立する」 1月24日（日）～ 3月31日（水）

③「ライブラリーdeわくわくすたんぷカード」の実施

資料の貸出しに応じてすたんぷカードにシールを貼り特典グッズと交換できる、親子で参加可能なイベントを実施した。

7月21日（火）～ 9月30日（水） 参加者 79人

④読み聞かせコーナー「パパ+キッズ×ブックス」の設置

小さな子ども連れの方も気軽にライブラリーを利用していただくため、親子で絵本などを読み聞かせることのできるコーナーを設置した。

【新型コロナウイルス感染症対策のため、4月1日以降、利用を休止】

(2) 情報提供事業

男女共同参画に関する各種情報を収集し、インターネット等により情報提供を行った。

・ホームページアクセス数 767, 865件

<理事会等の開催>

財団の運営に関する重要事項を審議するため、理事会及び評議員会を開催した。

- ・理事会 4回（令和2年6月（2回）、令和2年7月、令和3年3月）
- ・評議員会 2回（令和2年6月、令和2年7月）